

山根草

柴田町立船迫小学校
学校だより 15号
令和6年3月22日発行
柴田町西船迫3-1-3
TEL 55-5394

1年間ありがとうございました。

各地から春の訪れを告げるニュースが聞こえてくるようになりました。陽気に誘われ、中庭の紅梅は早くも満開となりました。鮮やかな赤色と甘い香りに心が和みます。春の陽気に誘われ、校庭を元気に走り回る児童も増えてきました。この1年をふり返りますと、5月に新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変わり、学校生活もこれまでと比べて大きく変化した1年になりました。音楽発表会の保護者公開は、学年毎の入れ替え制でしたが、児童公開では全校児童が一堂に会しお互いの演奏を聴くことができました。また、運動会ではたくさんの保護者の皆様の声援の中、児童の頑張りを披露することができました。

さて、先週の15日(金)には、第44回卒業式が行われ、6年生が本校を巣立ちました。春は「別れ」と「出会い」、「終わり」と「始まり」の季節でもあり、身の回りの環境の変化が大きい季節でもあります。児童にとっても、進級・進学に伴い、学年や学級の友達、教室や担任の先生等、いろいろなことが変わります。中には、これまでの慣れ親しんだ環境が変わることによって、新しい環境やこれからは不安を感じる方もいるかもしれません。しかし、環境が変化することで、自分を成長させたり、自分の考え方や行動を変えることができるチャンスでもあります。ぜひ、「夢にむかって！」たくさんのチャレンジをして、更なる成長の機会としてほしいと願っています。

本日、1～5年生が修了式を迎えました。この1年間で、児童は日々の学習や学校行事等にしっかり取り組むことを通して、着実に成長してきました。1年間の頑張りに心から拍手を送ります。保護者の皆様には、お子さんの健康・安全管理や学習用具の準備、家庭学習のチェック、個人面談、授業参観・懇談会、引渡し訓練、学校評価やGoogleフォームによる欠席連絡、Chromebookの持ち帰り、朝の登校指導当番など、様々な面で御協力をいただきました。深く感謝申し上げます。

明日から16日間の春休みに入ります。お子さんとの会話を大切にしながら、健康・安全第一で、規則正しい生活を送ることができるようにご協力をよろしくお願いたします。

令和6年度も「夢にむかって！船迫小」のスローガンのもと、子供たちが生き生きと学校生活を送ることができるように努めてまいりますので、ご家庭でも4月からの学校生活に希望を持てるようにお声掛けお願いたします。

第44回卒業式が行われました。

3月15日に、第44回卒業式が行われ、卒業生に卒業証書が授与されました。卒業生は、授業中に無駄話をするのがなく、いつでも落ち着いた雰囲気の中で、しっかり学習に取り組めるお手本のような児童でした。また、長所である前向きな姿勢、確実にやり遂げる力、黙々と努力を重ねるひたむきさを発揮して、運動会の鼓笛やソーラン節、音楽発表会での合唱や合奏など、すばらしい発表をたくさんの方々に披露するなど、学校の顔として大活躍の1年間でした。また、4月には1年生のお世話を行いました。その他アタック5や縦割り長縄練習会、鼓笛練習に励む5年生にも親身になって教えるなど、とても心優しい児童が多い学年でした。卒業生が、それぞれの夢に向かって力を伸ばすとともに、中学生になっても活躍することを期待しています。



厳粛な雰囲気の中、卒業証書が授与されました。一人一人の気持ちがこもった言葉掛けと合唱でした。



卒業おめでとう！ 6年1組！

卒業おめでとう！ 6年2組！

縁の下の立役者

卒業式前日の14日に卒業式準備を行いました。式場と6年生教室の清掃・装飾を5年生が担当しました。卒業生への感謝の気持ちと次の学校のリーダーとなる5年生が例年担当をしています。進んでパイプ椅子を運び、縦横をまっすぐそろえる児童。重い長机も2人で力を合わせて運ぶ児童。気持ちを込めて教室の飾り付けをする児童。労をいとわず黙々と自分の役割を果たして、さらに仕事を探して進んで働く姿に心から感心しました。卒業式準備終了後に、5年生に向けて「ありがとう」という気持ちと次のリーダーとしての片鱗を見ることができたことに対して「とてもうれしい」という気持ちを伝えました。そして、普段の生活の中での過ごし方に気を付けて、最上級生にふさわしい姿を見せることで、良きリーダーとして頼られるようになること。そして今日、自分たちが卒業生の為に心を入れて準備したように、今度自分たちが、下級生から心を入れて送り出してもらえるようになるということをお話しました。5年生は皆、私の目を見て、じっと話を聞いてくれました。次のリーダーに期待大です。



いつも ありがとう ございます。

今年度も、たくさんの方々を支えていただきました。総合的な学習や社会の授業では、柴田町生涯学習課を通じてしばたっ子応援団の皆さんに、ぜひたくみそや町の災害、福祉や町たんけん等々を勉強をさせていただきました。また、大河原人権擁護委員会や柴田町税務課、柴田町給食センター、船迫生涯学習センター等の皆さんにもご来校いただき、お話をさせていただきました。本来ならば全ての方々に感謝の気持ちを伝えなければならないところではありますが、年間を通じてお世話になっている見守り隊や交通指導隊、朝に読み聞かせをしていただいているおむすびころりんの皆さんに6年生のメッセージと4年生と6年生の児童が折った折り紙で作ったマスコットを贈りました。心より感謝申し上げます。ぜひ、来年度も児童のためによりしくお願いします。



かわいくできたマスコットと卒業を祝っていたいただいた見守り隊の皆さん

お金の使い道は？大丈夫？

保護者の皆さんは、児童のお金の使い方をどれだけ把握されていますでしょうか？小遣い制にしている家庭、必要な時に渡されている家庭、お金は渡さず必要なものを買ってあげてらっしゃる家庭と様々だと思います。児童にお金のありがたさを考えさせお金を計画的に使わせることで、金銭感覚を養わせたり、お金を管理する力を身に付けさせることはとても大切なことと考えます。

本校職員のスーパーやコンビニエンスストア、ゲームコーナー等での校外指導と児童や保護者からの相談から、児童が金品のやりとりを行っている様子やトラブルが見られました。

「お菓子やジュース、ゲーム代をおごる」「友達に買ってと言われたから買ってあげる」「ゲームに課金をする」これらは、お小遣いの正しい使い道といえるのでしょうか？保護者の皆さんが考える金銭感覚や管理能力にあった使い方でしょうか？1回が少額であっても、回数が増えれば小学生が使える額をはるかに超えることもあります。そして、そこから別な犯罪に波及することだって考えられます。明日から春休みです。児童が自由になる時間も増えます。児童を未然に守るためにも、児童の帰宅後には誰とどこで何をして遊んだのか？金銭のやりとりはなかったか？等、保護者の皆さんにお話を聞いていただきたいと考えます。



春休みについて

日が徐々に延びてきています。小学生の帰宅時間は17:00です。また、児童が出かけるにあたって際には「誰と」「どこへ」「何をしに」行くのかを必ず伝えて出かけるよう伝えることを習慣づけていただきますようお願いいたします。ゲームコーナーへは児童だけで立ち入ることが無いようご家庭からもお話しください。

いじめ防止標語コンテスト

船迫小学校児童会と船迫中学校の生徒会の合同企画による、いじめ防止標語コンテストの受賞作品が、図書室前に掲示されています。児童・生徒にとって、いじめを受けたという経験はとても大きな傷になってしまいます。お互いに相手の気持ちを考え、未然にいじめを防止することはとても大切なことと考えます。受賞した作品を紹介するので、ご家庭で児童と一緒に読んでいただき、いじめについてお話をいただきますようお願いいたします。

【最優秀賞】

つくろうよ みんなが笑顔の 明るい世界
(6年2組 高橋 璃陽さん)

【優秀賞】

いじめをしたって 何もいいことは おこらない
(4年3組 佐藤 優来さん)

お互いを 認め合える 優しさを
(6年2組 戸村 結依さん)

いじめは 人のこころをきずつけます
いじめはやめて 人を喜ばせる努力をしよう
(4年3組 山田 楓花さん)

つらいのかもわからなくなる
ただ頭にひびくあの笑い声と目線
(5年1組 紺野 愛莉さん)

いじめのとげは 一生心に残る
(3年2組 渡邊 碧斗さん)

離任式について

3月27日(水)8時15分までに登校し、現在使用している下駄箱を使用して、体育館に集合します。上履きを忘れずに持たせてください。

離任式 8:30~9:00

下校 9:15 予定

